

令和4年度バイオマス産業都市選定委員会の概要

1. 開催日 令和4年11月15日（火）

2. 開催場所 農林水産省農林水産技術会議委員室（6階 本678号室）

3. 出席者

【選定委員】

芋生 憲司	東京大学大学院農学生命科学研究科 教授
酒井 伸一	公益財団法人京都高度技術研究所 副所長
竹ヶ原 啓介	株式会社日本政策投資銀行 設備投資研究所 エグゼクティブフェロー
塚本 修	一般財団法人石炭フロンティア機構 理事長（座長）
野村 充伸	株式会社フソウ 取締役会長
横山 伸也	東京大学名誉教授

【関係府省】

内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省

4. 概要

【要旨】

バイオマス産業都市選定委員会を開催し、4つの視点（①先導性、②実現可能性、③地域波及効果、④実施体制）を中心に、応募のあった市町村についてヒアリング及び評価を行った結果、4町（北海道浜中町、群馬県長野原町、滋賀県竜王町、広島県世羅町）を選定委員会の推薦案とすることに決定。ただし、うち2町については推薦にあたり条件がついたことから、条件となった事項への各町からの回答を以てバイオマス活用推進会議へ推薦することとなった。

【総合評価】

各町とも、地域の特色を活かしたバイオマス産業を軸としたまち・むらづくりを目指す構想となっている。条件とした事項を整理するとともに、コメントとして付した事項に留意しつつ取り組んでいただきたい。

（1）北海道浜中町

条 件：研究開発の実施主体について、詳細に検討されたい。

（2）群馬県長野原町

コメント：各プロジェクトの経済波及効果及び中長期プロジェクトの細部について十分に検討されたい。

（3）滋賀県竜王町

コメント：ハイブリッド農業プロジェクトについて、より詳細に検討されたい。

（4）広島県世羅町

条 件：産業都市構想推進に当たっての行政の関与方針を明確にし、そのための体制整備を行うこと。

コメント：バイオガスの熱利用について定量的な計画を盛り込まれたい。